

学校便り

瀬底っ子

がじゅまる

本部町立瀬底小学校
 幼稚園 瀬底693番地
 TEL(47)2208fax(47)6419
 園児 8名 児童 59名
 職員 18名
 発行：校長 島袋 ゆかり

自発的・自治的な活動 楽しく豊かに！

ミニミニ運動会

七月八日（木）、朝の活動後、本校運動場で「ミニミニ運動会」が行われました。雨天のため縮小版で行われた先日の運動会でしたが、頑張つて練習した走競技も行いたいと児童会役員が検討し、児童会主催で実施された運動会でした。

当日は晴天の下、かけっこができなかった一・二年生も加えて全児童でリレーを行いました。リレーを経験したことのない低学年の子供たちは、ハプニング続出の微笑ましい走りでしたが、どの子も一生懸命走っていました。

わずか十五分程度のミニミニ運動会でしたが、子供たちは大満足！ 走り終わった後は、みんな清々しい顔をしていました。

企画・運営してくれた六年生の皆さん、ありがとうございます！ そしてお疲れ様でした！



七夕集会

図書・掲示委員会

六月二十九日、「七夕集会」がありました。委員会の皆さんが、読み聞かせやクイズを通して、七夕についていろいろ教えてくれた集会でした。

集会後は一人一人が作成した短冊が一階廊下に飾られました。短冊に目を通してみると様々でしたが、「コロナがなくなり平和な世の中に・・・」という願いも多かったです。個人の願いもみんなの願いもお空に届くといいなあ〜！



夢ファイル発表

七月六日、夢ファイルの発表が行われました。一年生の玲於奈さんの夢は絵描きさん、三年生の芽依さんはサッカー選手、五年生の大翔さんはバレー選手だそうです。自分の夢を発表した後、夢を叶えるために立てた一学期の目標について、それぞれ振り返っていました。「ひらがなをきれいに書けるようになった」「立ち止まりあいさつができた」「授業に集中することができた」など達成できたことや、スロージョギングが目標通りできなかったことへの反省などを述べていました。

三人とも堂々とした素敵な発表でした！ 大翔さんは最後まで原稿を見ずに発表していました。さすが高学年！



平和について考える 四・五・六年生

七月九日、川満彰さんを講師にお招きして、平和学習会を行いました。川満さんは、沖縄戦について県内各地で幅広く聞き取り調査を行い研究されている方で、著書も複数発行。現在名護市教育委員会文化課市史編さん係にお勤めの方です。

今回は、沖縄戦前後の名護市や北部地区の様子に焦点をあてながら、本部町や瀬底島はどのような状況だったのかお話ししてくださいました。一九三〇年代後半の瀬底島の運動会の写真を紹介し、四年生くらいの児童が竹やりを持って突いている写真には子供たちも驚いていました。瀬底島は十・十空襲の被害にあったものの、戦時中住民は瀬底島にあるガマに逃げ、そのため多くの命が助かったそうです。瀬底以外の本部や今帰仁の住民のほとんどは大浦崎収容所に収容され、「人権」などないような恥ずかしい思いをしながら生き延びたということ、証言をもとに話してくださいました。瀬底住民はそれを免れ、自給自足の生活をしてきたとのことでした。川満さんは、最後に「戦争は最悪の人災」「命のつながりを大切に！」とのメッセージをくださいました。二時間の平和学習会で、子供たちは多くの事を学び、感じ取り、考えたのではないかと思います。



スクールカウンセラー 特別授業

七月六日、スクールカウンセラーの金城美佐子先生の特別授業が低・中・高学年に分かれて行われました。カードを使って相手や自分の良さを知る授業内容でした。

日頃、なかなか面と向かって言えないような相手の良さを伝えたり、相手からもらったりにして、照れながらも嬉しそうに、なんとも言えない空気が漂っていました。

自分や相手の良さを知り、素直に伝えられることは素敵なことですね。心がホカホカ温かくなったような気がしました。



ブラッシング指導

七月七日、北部地区歯科医師会から歯科衛生士の宮城先生と比嘉先生をお招きして、ブラッシング指導を行いました。

幼稚園、低学年、中学年、高学年に分かれ、食後の口の中の様子、むし歯へと進行する様子、歯の健康の大切さ等について、クイズを交えて説明してくださいました。正しいブラッシングの仕方については、実際に模型を使って教えていただきました。

先日、学校三師をお招きして学校保健委員会を行い、本部歯科の和田先生からむし歯予防についての助言をいただきました。歯科検診の結果、瀬底小児童のむし歯なし率は、昨年度の45%から、今年度は29%に減少しています。「磨いている」と「磨けていない」は違います。しっかり磨けるように正しいブラッシングを！保護者の皆さん、チェックをお願いします。

